

和歌山から世界へ！ わかやま海外留学応援プログラム



現状・課題

- 本県は全国よりも早く人口減少が進んでおり、生活機能の低下や労働力の減少が懸念されている。
- 国内人口も2100年には半減すると予測される一方、世界の人口・市場規模は今後も増加を続け、海外でのチャンスはより一層拡大する見込み。
- 海外留学等の促進により、多様な価値観を持った他者との協働の中で、既成概念にとらわれず、新たな価値を創造できるグローバル人材の育成が急務。

取組

● 海外留学の促進に向けた支援制度の確立

- ・地域の将来をリードし得る創造的なグローバル人材を育成するため、産学官が連携した留学支援制度として「和歌山から世界へ！ わかやま海外留学応援プログラム」を創設し、県内高校生等の海外留学を促進します。

● 費用負担の軽減

- ・海外留学に必要な支援として、留学計画の実行に係る現地活動費及び授業料相当額の一部を奨学金として補助します。また、留学準備に必要な費用の一部を留学準備金として補助します。
- ・所得に応じた支援を行い、留学を希望する生徒が家庭の経済状況に関わらず応募しやすい環境づくりに取り組みます。

● 地域課題の解決に向けたテーマ設定

- ・「わかやま探究コース」を設定し、「宇宙・産業」や「観光・多文化交流」等、本県特有の地域課題に特化した留学計画を募集し、地元貢献できる人材の育成を図ります。

● 留学経験の質の向上

- ・留学の前後に研修やオリエンテーションを行います。
- ・留学中の経験を支援企業の方々や広く県内の高校生等が参加するフォーラム等で報告します。
- ・留学前に支援企業を訪問します。支援企業の活動や理念に触れることで、生徒が想定している探究活動を見つめ直し、その意義や可能性をより深く考える機会を創出します。

寄附金の使途

県内高校生等への奨学金及び留学準備金の支給